

吉岡進の釣りを楽しく感じるままに

E2F

Enjoy Every Fishing no.09

外房のルアー青物

撮影◎本誌編集部

◀釣り場は大原沖の水深15~50メートル前後



前半は
ヒラメラッシュ

▲底から2シャクリ目でヒット
▶ゴールド系はヒラメの定番カラー。
100グラムのセミロングジグで
◀船中第一号は3.1キロのヒラメ



ジギングで
勝負して
正解だった



Profile◆よしおかすすむ
1982年生まれ。ヨッシーの愛称で親しまれている。一つテンヤマダイ、ライト系オフショアルアーを得意とする。ジャックカルソルトプロスタッフ、シーガーインストラクター。



ゆっくりな
ワンピッチ
ジャークで
ヒット!

ヨッシーこと吉岡進がルアー釣りを中心に色いろな釣り物を狙い、毎回釣りの楽しさを伝えていく「Enjoy Every Fishing (略してE2F)」。第9回は外房のルアー青物。目下は大原沖の水深15~50メートル前後にヒラマサ、ワラサ、カンパチなどが回遊しており、これらをジギングで狙いつつ、トリヤマやナブラに遭遇すれば、キャストイングで10キロを超える巨大なヒラマサを狙うこともできる。

11月下旬に釣行したのは外房大原港のしあき丸。当日は午後船で実釣時間も短いため、ヨッシーは少しでも釣れる可能性が高いジギングで勝負する。

松善好昭船長が向かったのは港から1時間ほどの大原沖の水深40メートル前後。船はドテラ流して根周りを広く探り底から10メートル上までをジギングで狙うが、ジグを投入すると群れが散ってしまふ。ここではヒラメが船中3枚上がり移動となる。



ジギングの釣り方
ワンピッチ
ジャーク

◎リールを回さずに竿をシャクリ上げ、竿先を下げる間にリールを1回転させる。リズムカルにできるようになったら、スピードに緩急をつけたリシャクリ幅を広くするなど様ざまなアクションを試してみよう。



▲ジグのカラーや重さを替えて色いろ試してみる



◎ミヨシの突き出しから下りて船長が差し出すタモへ誘導する

